

### 第8回議会報告会(令和元年10月19日実施)意見交換会発言要旨

質 疑	回 答
「あいあいバス」ルートで、市役所の通りは道が広くバス停まで渡りにくいので、常滑街道を運行する形にしてはどうか？また、本数が少なく不便な為、1時間1本の運行にしてほしい。	市役所の通りについては、「押しボタン式」の信号をご利用ください。
日長地区は「あいあいバス」が通っていない。買い物できる場所もなく、歩いて新舞子のスーパーまで買い物に行く方もいる。議員さんもご存知であると思うので、ぜひ日長地区にも「あいあいバス」の運行をお願いしたい。	新たな空白地区があるということを、認識させていただきました。
家庭の仕事の他、買い物や病院など様々な機会に、バスを利用したい。北部、東部、南部コースが分かりづらいので、バスの色分けをしてほしい。	北部は「ピンク」、東部は「オレンジ」、南部は「水色」に路線毎にそれぞれに色分けしてあります。
デマンドタクシーは、知多市にあるのですか？近所の方に話したが、朝倉駅からバスが少ないので、移動手段があればいいと思います。	デマンドタクシーですが、現在はありません。ご意見ありがとうございます。
南粕谷地区は5町内で構成され、全体の高齢化率は40%以上である。5町内のうち2町内が高齢化率50%を超えている中で、南粕谷地区では「お助け会」というボランティア団体を設立し、移動支援も行っている。しかし、このようなボランティア団体の活動には限界がある。スタート時は、60～70代が主流のメンバーも現在は70～80代になってきて、支援する側から支援される側が変わってきている。市として、個別地域への支援は難しいと思うが、バス路線の増便はもちろん、地域で解決できる取り組みを行っている地区への支援が戴ければ、次の若い方たちに活動を繋いでいけると思う。	交通手段に限らず、地域に支援ができれば、地域にサポートできることがわかりました。
お盆の新舞子からの知多墓園バスの実績について把握しているのか？梅まつりや、各種イベント毎に、駅からバスが出るようにアピールしてほしい。	知多墓園臨時バスの実績については、初日33人、2日目2人で、3日目は台風でした。感想としては「ありがたい」や、「年末にも出してほしい」とのご意見がありました。梅まつりなど、各イベント時も臨時バスの運行を要望していきます。
市からの予算の都合もあるが、路線バスに対しての補助金は算出しているか？知多バス運転手のOBさんがいるようであれば、全面的に「あいあいバス」に移管してはどうか。	3路線の経費補填として今年度は年間約1,628万円支出しました。知多バスなどの公共交通については、御意見として受け止めさせていただきます。

### 第8回議会報告会(令和元年10月19日実施)意見交換会・その他のご要望

移動支援についてのご要望	その他のご要望
運転免許証を自主返納したが、車がないと本当に不便です。「あいあいバス」は、2～3時間待つのがザラなので、無料になったことはありがたいが、有料でも良いので本数を増やしてほしい。	市マスコットキャラクターの「ふゆうちゃん」へのリスペクトが無い。着ぐるみを作ってほしい。
南粕谷地域は知多市最南部に位置し、東海市にある西知多総合病院までは遠いので、距離的に近い常滑市民病院に通っている。常滑市は病院までの無料バスが通っている。常滑市の矢田地区の方も、粕谷台のヤマナカまで買い物に来ている。バスの広域的な連携をお願いします。	第6次総合計画(案)のパブリックコメント資料、第3章の基本構想に「高度な技術を活用した、交通や買い物などの利便性の高い町」の項目が「まちの未来」として出ている。皆さんは、将来的な街の姿を考えているのか？
生活コーディネーターとして、介護予防や生活支援の仕組みを作っているが、これからの後期高齢者がどう過ごすかを考えています。仮にコミュニティバスが1時間に1本の乗り換えができたとしても外出がおっくうになる。生活圏域で小回りの効く車が移動支援としてできないか？NPOが有償福祉移動サービスについて、自家用車でやっている団体(3団体ある)も、事故を起こした場合は自己責任となるので、個人のリスクが無くなるような保険支援や、短距離間の移動など、現場の状態を見て検討してほしい。80、90代が地域で暮らせるように、移動支援については検討してほしい。	防災行政無線について、音が割れて聞こえない。(浜小根地区)
公共交通会議には、大学教授や会社社長だけでなく市民の参加を多く出してほしい。	
空白地帯に、軽自動車などの小型車両を市の退職職員に運転手として運行してほしい。	